



佐久市佐久っと支援金事業 自己評価報告書

		評価日	平成28年3月31日
団体名	五郎兵衛用水土地改良区		
事業名	私たちの用水を守り伝える事業 ～ 五郎兵衛用水土地改良区、四ヶ用水、常木用水		
対象経費	2,863,722 円	支援金額	790,000 円

事業内容	<p>目的</p> <p>古くに開削された農業用水は、農業のみならず、市街地に潤いをもたらす景観用水であり、また、防火用水でもあり市民生活とは切っても切り離せない役割・機能を持っています。</p> <p>水路の維持管理は、土地改良区、農家が行っていますが、近年、ゴミの投棄が多く、維持管理に苦慮しています。また、市民に溶け込んでいる用水ですが、市民の皆さんは、その水が「どこの河川から取水されているのか」、「どのように維持管理されているのか」、「開削の歴史はどうだったのか」などについて知られていない状況です。今後将来にわたり、この用水を適切に維持管理し、次の世代に引継いで行くためには、市民の皆さんの維持管理や開削の歴史などについてご理解いただき、大切に守っていただきたいと思えます。</p> <p>佐久市北部には、水田約500haを潤す四ヶ用水、常木用水が流れているが、これらの水路は、今から約400年前に、佐久市浅科地積の五郎兵衛用水と共に市川兵衛翁の手により開削された用水路であり、現在の佐久市の礎となる、開拓史を語る上で欠かせない重要な用水です。</p> <p>このように重要な資源である2つの用水路ですが、その知名度は低く、貴重な地域資源が埋没しているのが現状です。</p> <p>この現状を改善し、水路の重要性や歴史的背景を一般市民の方々にも理解して頂くことは、水路の維持管理を適正に行い、その姿を永く後世に伝えていく上で非常に重要な事です。</p>
	<p>内容</p> <p>1. 子供たちへの理解</p> <p>郷土の歴史において、水路の歴史と維持管理について小学校の教材として、地元の小学校4年生の用水見学会を開催その後、学習発表会、壁新聞等作成したり小学校5年生は田植え、稲刈り、脱穀等改良区役員も参加して郷土の歴史や水の大切さをつたえる</p> <p>2. 市民への理解</p> <p>隔年で市民参加の源水視察を行う今年は150名の参加があり、大型バス3台</p>

	<p>と市民の関心の深さを感じる。また佐久市教育委員会と協力して「用水を歩く会」にも参加</p> <p>用水の歴史、五郎兵衛翁の偉大さについて説明する。</p> <p>3つの用水路の関連性や歴史的背景を学ための啓発資料とするため、現地に足を運んでもらえるようパンフレットを作成し、机上の学びから現場での体験に繋ることを目指します。</p> <p>① 講演会の開催</p> <p>五郎兵衛用水土地改良 理事長 中澤政幸 前五郎兵衛記念館学芸員であり、市川五郎兵衛翁についてその資料から長年、研究に携わってきた齋藤洋一氏を講師に迎え、講演会を開催しました。講演会等で水路の機能や役割、歴史について啓発を続けます。</p> <p>小学生への講演会</p> <p>平成28年1月22日 五郎兵衛用水土地改良区 理事長 中澤政幸 出席者 47名</p> <p>市民参加の講演会</p> <p>平成28年2月28日 元五郎兵衛記念館学芸員 齋藤洋一 出席者 78名</p> <p>② パンフレットの作成と配布</p> <p>3つの用水路の関連性や歴史的背景を学ぶための啓発資料とし、現地に足を運んでもらえるようパンフレットを作成、机上の学びから現場への体感を目的とする。</p> <p>3. 啓発看板、石碑の設置</p> <p>堰の取り入れ付近に、3つの用水を説明する啓発看板を設置し、市民の理解を深めたい。</p> <p>また、石碑については、3つの用水を拓いた市川五郎兵衛翁の功績を永く後世に伝えるため、3つの水路から拓かれた新田が見渡せる高台に設置した。</p>
	 <p>石の看板</p>  <p>木製看板</p>
事	<p>農業用水路の役割、大切さ、維持管理（ゴミも含めて）の困難さ、重要性を理解して頂く。</p> <p>・佐久平の開拓史、用水開削の困難さ、市川五郎兵衛の偉業を後世への伝承。</p>

業 の 活 動 実 績	<p>・水路の歴史的背景、重要性を学ぶことで、ひいては農業用水がどのような困難の上にひかれたのかを知ってもらい、地域農業への愛着を持ってもらいます。</p> <p>講演会后、資料、パンフレット等参考資料がほしいとの依頼が多い。</p> <p>平成 28 年度も公民館活動、視察依頼等効果は大である。</p> <p>五郎兵衛用水については、数多くの問い合わせがあります。その多くは県外からの来訪者が多数を占めているのが現状です。これに対し周辺地域への啓発活動を行う事で、市内からの来場者の増加目指します。</p> <p>地域住民を対象にした事業であり 2 つの看板もわかりやすい場所に設置したので関心を持って参画してもらえ。</p> <p>パンフレットの内容も小学生でも理解できるような内容にした。</p>
----------------------------	--

自 己 評 価	事業は申請どおり実施できた	1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった
	事業の実施によって、期待した効果を上げることが出来た	1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	1 ほとんど同じ 2 多少の変化があった 3 大幅に変更している
	その他、評価すべき点等	<p>今まで念願であった 3 つの用水の説明表示で新聞に掲載されたこともあり市民より非常に興味を持ってもらっている。</p> <p>また、視察研修等対応の際はパンフレットが役立っている</p>

今 後 の 事 業 発 展	<p>佐久地方事務所農地整備課（水源林の大切さについて説明、植林を行っている）</p> <p>佐久市教育委員会 五郎兵衛記念館（用水を歩く会）</p> <p>浅科小学校（4年生 用水見学会 1日）（ごろべえ田んぼの田植え、稲刈り、脱穀等）</p> <p>市民参加の源水視察 隔年</p> <p>県内、県外の研修視察の受け入れ等今まで以上に行っていきたい。</p>
---------------------------------	---